

市民の皆さんに納めていただいた税金やそのほかの歳入などが、どんなことに使われたのかを知っていただくため、平成 22 年度の財政状況を報告します。3月 31 日現在での財産と負債の状況ですが、出納閉鎖日は 5月 31 日であるため、実際の決算額とは異なります。
※表の金額は概算です。

平成 22 年度 市の財政事情を 報告します

■一般会計 歳入の状況

科目	予算現額	収入済額	収入率
市税	137 億 8,947 万円	145 億 110 万円	105.2%
地方譲与税	6 億 400 万円	6 億 4,441 万円	106.7%
地方消費税交付金	9 億 5,000 万円	9 億 9,308 万円	104.5%
地方交付税	107 億 8,206 万円	110 億 8,212 万円	102.8%
分担金及び負担金	7 億 9,900 万円	6 億 6,845 万円	83.7%
使用料及び手数料	4 億 4,684 万円	4 億 3,349 万円	97.0%
国庫支出金	56 億 3,682 万円	47 億 8,112 万円	84.8%
県支出金	32 億 116 万円	23 億 703 万円	72.1%
繰入金	4 億 426 万円	167 万円	0.4%
繰越金	9 億 9,304 万円	9 億 9,304 万円	100.0%
諸収入	7 億 3,953 万円	6 億 2,908 万円	85.1%
市債	74 億 8,530 万円	25 億 3,170 万円	33.8%
その他	8 億 9,598 万円	9 億 529 万円	101.0%
合計	467 億 2,746 万円	404 億 7,158 万円	86.6%

■一般会計 歳出の状況

科目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	2 億 9,406 万円	2 億 9,095 万円	98.9%
総務費	86 億 7,855 万円	56 億 5,335 万円	65.1%
民生費	134 億 9,456 万円	116 億 9,141 万円	86.6%
衛生費	45 億 9,341 万円	33 億 9,974 万円	74.0%
労働費	3 億 3,170 万円	2 億 5,011 万円	75.4%
農林業費	18 億 4,355 万円	12 億 8,673 万円	69.8%
商工費	4 億 7,048 万円	4 億 4,079 万円	93.7%
土木費	41 億 7,458 万円	25 億 2,862 万円	60.6%
消防費	15 億 2,771 万円	14 億 2,238 万円	93.1%
教育費	45 億 9,825 万円	28 億 7,595 万円	62.5%
災害復旧費	4 億 7,542 万円	2 億 7,040 万円	56.9%
公債費	62 億 1,519 万円	62 億 1,119 万円	99.9%
予備費	3,000 万円	0 円	0.0%
合計	467 億 2,746 万円	363 億 2,162 万円	77.7%

※市が借金するお金である市債の収入済額は 25 億 3,170 万円であり、市債の予算現額に対し 33.8%の収入となっています。収入率が低いのは 5月に借りの金額が大きいためです。また、予算現額には繰越明許費*を含んでいます。
*繰越明許費：平成 22 年度に限り繰り越して使用することができる平成 21 年度予算のこと。

■市税の状況

皆さんに納めていただいた税金のうち、固定資産税がもっとも多く、収納額は 80 億 691 万円です。また、市民税の収納額は 54 億 7,663 万円で、市税全体に対して約 38.3%となっています。



区分	予算現額	収納額	収納率
市民税	52 億 2,839 万円	54 億 7,663 万円	104.7%
固定資産税	77 億 2,681 万円	80 億 691 万円	103.6%
軽自動車税	2 億 2,069 万円	2 億 2,287 万円	101.0%
市たばこ税	5 億 4,783 万円	5 億 3,007 万円	96.8%
鉱産税	11 万円	11 万円	99.5%
都市計画税	18 万円	19 万円	108.3%
入湯税	6,546 万円	6,485 万円	99.1%
合計	137 億 8,947 万円	143 億 163 万円	103.7%

■特別会計・財産区特別会計 歳入歳出の状況

	会計名	予算現額：A	歳入		歳出	
			収入済額：B	収入率 B/A	支出済額：C	執行率 C/A
特別会計	国民健康保険事業	96 億 5,435 万円	85 億 2,780 万円	88.3%	85 億 8,898 万円	89.0%
	住宅新築資金等貸付	1 億 8,990 万円	8,538 万円	45.0%	1 億 8,964 万円	99.9%
	駐車場事業	5,172 万円	4,768 万円	92.2%	2,833 万円	54.8%
	老人保健	988 万円	133 万円	13.5%	211 万円	21.3%
	介護保険事業	82 億 2,054 万円	69 億 6,671 万円	84.7%	73 億 5,041 万円	89.4%
	農業集落排水事業	23 億 5,630 万円	14 億 8,403 万円	63.0%	15 億 97 万円	63.7%
	公共下水道事業	14 億 414 万円	10 億 1,793 万円	72.5%	8 億 7,766 万円	62.5%
	浄化槽事業	3,608 万円	2,349 万円	65.1%	1,493 万円	41.4%
	サービスエリア	1,584 万円	1,459 万円	92.1%	788 万円	49.8%
	市街地再開発事業	7 億 1,350 万円	4,003 万円	5.6%	9,680 万円	13.6%
財産区	後期高齢者医療	9 億 847 万円	8 億 2,070 万円	90.3%	7 億 7,374 万円	85.2%
	島ヶ原財産区	3,027 万円	2,858 万円	94.4%	661 万円	21.8%
	大山田財産区	773 万円	772 万円	99.9%	352 万円	45.6%
	合計	235 億 9,872 万円	190 億 6,597 万円	80.8%	194 億 4,158 万円	82.4%

初心者狩猟免許講習会および 狩猟免許試験の実施について

野生鳥獣は「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」により、原則として捕獲が禁止されていますが、狩猟免許を持っているなど一定の要件を満たす場合に、捕獲許可または狩猟登録を受けて野生鳥獣を捕獲することができます。

■初心者狩猟免許講習会

【とき】 ※①～③のいずれか1回を受講
①6月25日(土) ②7月9日(土) ③7月23日(土) 午前9時10分～

【ところ】 ①③三重県総合文化センター(男女共同参画センター)(津市一身田上津部田1234)
②熊野市文化交流センター(熊野市井戸町643-2)

【対象者】 20歳以上
【定員】 100人 ※先着順
【申込期限】

①6月16日(木)②6月30日(木)③7月14日(木)

【受講料】
○初心者:13,000円 ○猟友会会員:5,000円

【申込方法】
申込用紙に必要事項を記入の上、受講料を添えて(社)三重県猟友会へ持参または郵送(現金書留)でお申し込みください。申込用紙は農林振興課鳥獣害対策室・各支所振興課に設置しています。

【申込先】 〒514-0003
津市桜橋1丁目104 三重県林業会館内
(社)三重県猟友会 ☎059-228-0923

【問い合わせ】
三重県猟友会伊賀支部(農林振興課鳥獣害対策室内) ☎43-2303 FAX 43-2313

■狩猟免許試験

【免許の種類】
網猟、わな猟、銃猟(第1種・第2種)
【とき】 ※①～③のいずれか1回を受験
①7月7日(木)②7月24日(日)③8月6日(土)
午前9時30分～午後5時

【ところ】
①三重県総合文化センター(生涯学習センター)(津市一身田上津部田1234)
②三重県熊野庁舎(熊野市井戸町371)
③三重県吉田山会館(津市栄町1丁目891)

【申込期限】 ①6月30日(木)②7月15日(金)③7月29日(金) 午後5時15分まで
【受験手数料】 ※1つの免許につき
○初心者:5,200円 ○免許取得者:3,900円

【試験科目】
知識試験・適性試験・技能試験
【提出書類】 狩猟免許申請書・受験票・医師の診断書・住民票抄本
※申込方法など詳しくはお問い合わせください。

【申込先・問い合わせ】
三重県伊賀農林商工環境事務所 森林・林業室
☎24-8142

■一般会計 市債の状況

会計名	残高
総務債など	276億6,425万円
教育債	120億7,685万円
土木債	84億3,987万円
保健衛生債	31億651万円
農林債	25億4,275万円
合計	538億3,023万円



■特別会計 市債の状況

会計名	残高
国民健康保険事業(直営診療所)	2,559万円
住宅新築資金等貸付	2億3,706万円
農業集落排水事業	89億4,682万円
公共下水道事業	78億7,376万円
浄化槽事業	1億438万円
市街地再開発事業	3億2,380万円
合計	175億1,141万円

■基金

基金とは会計に例えると貯金のようなものです。基金の総額は156億5,217万円で、そのうち土地は、16,430.61㎡です。主なものは次のとおりです。

区分	基金額
財政調整基金	32億4,272万円
伊賀市振興基金	25億7,302万円
庁舎建設基金	15億円
国民健康保険給付費支払準備基金	14億8,901万円

■一時借入金

一時借入金とは、支払いのための現金不足を補うために借り入れる資金で、同じ会計年度中に返済されるお金です。一時借入金は次のとおりです。

農業集落排水事業特別会計	3億円
--------------	-----

国の経済は、震災の影響から生産や消費の減退など、景気回復の力は弱くなっています。市におきましても、市税収入の落ち込みによる財源の不足に加え、公債費や扶助費などの、削減することが困難な経費が依然として高い割合を占めていることなどにより、厳しい財政運営が続くと予想されます。

合併特例債など合併の財政的支援を活用できる期間の残り4年間で、市駅前再開発や市庁舎建設などの大型事業を推進していきますが、予算規模がふくらまないうち、積極的に事業を取捨選択し、身の丈にあった財政運営と健全化に努めていきます。

平成23年5月
伊賀市長 内保博仁